

製品名: NPT2b ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14852**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	75kDa

抗原情報

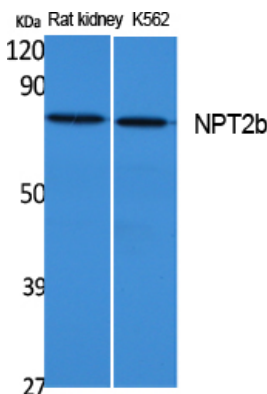
遺伝子名	SLC34A2
別名	SLC34A2; Sodium-dependent phosphate transport protein 2B; Sodium-phosphate transport protein 2B; Na(+)-dependent phosphate cotransporter 2B; NaPi3b; Sodium/phosphate cotransporter 2B; Na(+)/Pi cotransporter 2B; NaPi-2b; Solute carrier family 34 member 2
遺伝子 ID	10568.0
SwissProt ID	O95436
免疫原	NPT2b 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 630-710

背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、pH 感受性のナトリウム依存性リン酸トランスポーターです。リン酸の取り込みは低 pH で増加します。この遺伝子の欠陥は肺胞微石症の原因となります。この遺伝子には、2つの異なるアイソフォームをコードする3つの転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2010年5月]、疾患:SLC34A2の欠陥は肺胞微石症の原因となります[MIM:265100]。肺胞微石症は、肺全体にリン酸カルシウム微石が沈着することを特徴とする稀な疾患です。ほとんどの患者は数年から数十年にわたって無症状であり、一般的に、この疾患とは関係のない臨床検査で偶然診断されます。早期発症または急速に進行する症例はまれです。「砂嵐のような」胸部レントゲン写真が典型的な診断所見です。この潜在的に致死的な疾患の発症時期は新生児期から老年期まで様々であり、長期にわたる進行性の経過を辿り、肺機能が緩やかに低下します。肺胞微石症は、完全浸透率を有する劣性単一遺伝子疾患です。機能: Na(+)共輸送を介してリン酸を細胞内へ能動的に輸送する役割を担っている可能性があります。腸管刷子縁膜における主要なリン酸輸送タンパク質である可能性があります。肺胞におけるサーファクタントの合成にも関与している可能性があります。誘導: EGFによってダウンレギュレーションされます。類似性: SLC34A トランスポーターファミリーに属します。組織特異性: 肺で高発現しています。脾臓、腎臓、小腸、卵巣、精巣、前立腺、乳腺でも検出されます。肺では、肺胞 II 型細胞に認められますが、細気管支上皮には認められません。

研究分野

画像データ



NPT2b ポリクローナル抗体を用いたラット腎臓 K562 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。